

一 事業主側

名 稱 丸三硝子合名會社

代 表 者 田島竹三郎

資 本 金 五千圓

事 業 硝子食器及化粧品容器

企 業 系 統 十三

使用勞働者 職工二十八名内鮮人八名(男)女十三

賃 金 最高二十四二十五錢 最低八十五錢

二 勞働者側

事 議 参 加 人 員 七 名

應 援 勞農党江東支部執行委員 所 一 郎

三 事 議 發 生 の 時

昭和五年四月三日

五 事 議 發 生 の 原 因

事業不振、為三月二十一日ヨリ職工賃金平均一割、
値下ヲ為シタルモ従業員ニ於テ承認セルカ從來常備
給ニテ作業セシメタルヲ能率増進策トシテ製品ノ責
任個數ヲ實施セントシタルニ因ル

六 要 求 事 項 並 具 ノ 交 渉 状 況

四月三日職工代表者トシテ瀧瀬原次郎外四名カ事業
主ヲ訪問次記、如キ嘆願書ヲ提出セリ

嘆 願 書

(一) 賃金ハ從來ノ儘措置カレタシ

(二) 最低賃金ヲ壹圓五拾錢ト定メラレタシ